

2023年度(令和5年度)新体力テストの結果

児童質問紙(第5学年)

運動(体を動かす遊びを含む)やスポーツをすることは好きですか

	好き	やや好き	やや嫌い	嫌い
男子	78.95	15.79	5.26	0.00
女子	76.47	23.53	0.00	0.00

体育の授業は楽しいですか

	楽しい	やや楽しい	やや楽しくない	楽しくない
男子	73.68	26.32	0.00	0.00
女子	82.35	11.76	5.88	0.00

運動やスポーツをどのくらいしていますか(体育の授業をのぞく)

	週に3日以上	週に1~2日くらい	月に1~3日くらい	しない
男子	68.42	21.05	10.53	0.00
女子	64.71	35.29	0.00	0.00

体力・運動能力(第5学年)

	握力	上体起こし	長座体前屈	反復横とび	20mシャトルラン	50m走	立ち幅とび	ボール投げ	体力合計点		握力	上体起こし	長座体前屈	反復横とび	20mシャトルラン	50m走	立ち幅とび	ボール投げ	体力合計点
男子	13.37	20.26	31.89	43.37	48.74	9.43	151.79	19.00	52.11	女子	14.56	21.59	38.12	41.41	46.12	9.35	151.41	15.59	59.44

県平均値(R5)かつ全国平均値(R5)未満

重点課題および要因

情意面

〈課題〉運動やスポーツをすることがやや嫌いと答える男子児童の割合が5.26%。体育の授業がやや楽しくないと答える女子児童が5.88%。
 〈要因〉体を動かす楽しさを、授業を通して実感することができていない児童がいる。

体力面

〈課題〉男子、女子共に、「握力」、「長座体前屈」において、県平均値かつ全国平均値を下回っている。また、男子は、「ボール投げ」において、県平均値かつ全国平均値を下回っている。
 〈要因〉多くの児童が、体を動かすことに対して肯定的に捉えているが、体育の授業を除いて、運動やスポーツをする機会が少ない傾向にある。

重点課題等に対応した改善する取組内容及び方法

体育の授業で行う取組内容

- ・準備運動の時間を活用して、柔軟性を高めたり、体幹を鍛えたりする体づくりの運動を取り入れる。
- ・上り棒、鉄棒、うんてい、ジャングルジムなどの器具を使ったサーキットトレーニングを実施することによって巧緻性や握力等の筋力を鍛える。

体育の授業以外で行う取組内容

- ・体を動かす楽しさを実感させるために、大休憩などで、児童会や委員会を中心に、運動遊びを実施する。
- ・握力を付けるために、握力コーナーを設け、自由にチャレンジできるようにする。また、学年ごとの記録を掲示したり、握力を付けたとどんな良いことがあるのか、掲示したりする。
- ・柔軟性を高めるために、家庭でも、頑張りカードを使ってストレッチ運動等に取り組むことができるようにする。

2024年度(R6年度)の重点目標値

- 運動やスポーツをすることがややきらい、きらいと答える児童の割合を男女ともに0%に近づける。
- 「握力」「長座体前屈」を県平均かつ全国平均以上にする。